

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義	
科 目 名	整形外科		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年		学期及び曜時限	後期	教室名	802	
担 当 教 員	岩槻 厚						
実務経験と その関連資格	作業療法士 身体領域で整形外科疾患、脳血管疾患、関節リウマチなどの作業療法を担当後、老年期領域の作業療法に従事している。 手の外傷・関節リウマチの作業療法に関する学会発表歴がある。						
《授業科目における学習内容》							
運動器官を構成する骨、軟骨、筋、靭帯、神経などの疾病・外傷の病態と治療、その基礎となる知識について理解を深める。							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験:100%(予定)							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
・主として、自己作成の配布資料 ・標準整形外科学(第14版)、または標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)							
《授業外における学習方法》							
・配布資料・教科書の予習・復習							
《履修に当たっての留意点》							
整形外科学・解剖学・生理学・運動学などに苦手意識のある人もおられると思いますが、どんな疾患でも基礎の理解なくして適切な作業療法を実践することはできません。時間がかかっても基本をしっかりと理解できるように取り組んでください。							
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第1回	授業を通じての到達目標	整形外科疾患を診るために何が必要となるか理解する		配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)		
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 整形外科疾患を診るためのポイント					
第2回	授業を通じての到達目標	骨の構造、骨折と骨折後の治療目標と治療法、治癒過程について理解する		配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)		
	各コマにおける授業予定	骨折の治療とその基礎(その1)					
第3回	授業を通じての到達目標	骨の構造、骨折と骨折後の治療目標と治療法、治癒過程について理解する		配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)		
	各コマにおける授業予定	骨折の治療とその基礎(その2)					
第4回	授業を通じての到達目標	高齢者の心身の特徴と、高齢者に起こりやすい骨折とその要因について理解する		配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)		
	各コマにおける授業予定	高齢者に起こりやすい骨折					
第5回	授業を通じての到達目標	手関節の構造とその疾患を理解する		配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)		
	各コマにおける授業予定	手関節					

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	橈骨遠位端骨折とその治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	橈骨遠位端骨折1		
第7回	授業を通じての到達目標	橈骨遠位端骨折とその治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	橈骨遠位端骨折2		
第8回	授業を通じての到達目標	肩関節の構造と静的安定化機構・動的安定化機構について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	肩関節		
第9回	授業を通じての到達目標	上腕骨近位端骨折とその治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	上腕骨近位端骨折		
第10回	授業を通じての到達目標	肩関節周囲炎、腱板損傷とその治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	肩関節周囲炎、腱板損傷		
第11回	授業を通じての到達目標	股関節の構造と大腿骨近位部骨折とその治療について知る	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	股関節と大腿骨転子部骨折・大腿骨頸部骨折		
第12回	授業を通じての到達目標	胸椎・腰椎の特徴と脊椎圧迫骨折・その治療について知る	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	胸椎・腰椎と脊椎圧迫骨折		
第13回	授業を通じての到達目標	末梢神経の基礎知識と損傷・治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	末梢神経損傷1(末梢神経・末梢神経損傷とその治療)		
第14回	授業を通じての到達目標	末梢神経の基礎知識と損傷・治療について理解する	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	末梢神経損傷2(末梢神経損傷の治療と上肢の末梢神経損傷)		
第15回	授業を通じての到達目標	整形外科に必須となる痛みについての理解を深める	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)	配布資料 標準整形外科学(第14版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科学 第4版)
	各コマにおける授業予定	痛みについての基礎知識		